



SOCIAL & ENVIRONMENTAL REPORT 2023

# 社会・環境報告書 2023 年度

対象期間 2023 年1月～2023 年12 月

スター精密株式会社

## INDEX

トップメッセージ	02
会社概要	03
事業概要	04
企業理念	05
パーパス(存在意義)	05
行動指針	06
サステナビリティ方針	06
<b>環境</b>	
気候変動への対応	07
気候変動への対応(海外レポート)	10
スターマイクロニクス GB・LTD	10
スターマイクロニクス・GmbH	11
斯大精密(大連)有限公司	12
天星精密有限公司	13
環境配慮型製品への取り組み(特機事業)	14
環境配慮型製品への取り組み(工作機械事業)	16
廃棄物の削減・再資源化活動の推進	17
環境汚染防止への取り組み	18
生物多様性への取り組み	20
<b>社会</b>	
人材戦略	21
人権の尊重	24
お客さまとの関わり	25
取引先との関わり	26
社会貢献活動	27
社会貢献活動(海外レポート)	29
スターマイクロニクス アメリカ・INC	29
スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD	30
スターマイクロニクス GB・LTD	31
スターマイクロニクス・GmbH	34
スターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド)Co., LTD	35
従業員の健康と安全、労使との関係	36
<b>企業統治</b>	
コーポレート・ガバナンス	40
コンプライアンス	41
リスクマネジメント	42
株主・投資家との関わり	43

## トップメッセージ

私たちスター精密グループが1950年の創業以来培ってきた精密加工、組立およびソフト技術は、資源の省力化に大きく貢献しています。

工作機械事業の主力製品である主軸移動型自動旋盤の最大の特長は、「無人で最少の材料からより多くの部品を作り出すこと」、すなわち棒材を加工する際に生じる切粉、残材を最少に抑え、より多くの高精度部品をより短い加工時間で効率的に生み出すことにあります。

特機事業の主力製品であるPOSプリンターにおいても、世界でいち早く電子レシート発行機能を装着することで、紙の消費を伴わないレシート発行を実現しました。

これらのように、私たちは主力製品の機能を磨きあげ、世界のお客さまに使っていただくことで、省人化に加え、鋼材や紙、電力といった省資源化を実現し、ひいてはそれが温暖化ガス排出量削減、循環型社会の実現といった、環境課題の解決につながる事業ポートフォリオを形成しています。私たちの事業活動そのものがサステナブル社会の実現に貢献できる事業体であるということに喜びと責任を噛みしめながら、更なる社会の持続的発展に貢献するために、社内の推進機関であるサステナビリティ委員会にて諸課題に対する目標を設定し、達成に向けて行動してまいります。

### 環境

グローバルに事業展開するスター精密グループにとって、世界環境の保護は、事業継続の基礎といっても過言ではありません。持続可能な社会の実現に向けて、サプライチェーンの協力企業の皆さまと共に、カーボンニュートラルを目指していきます。なお、当社グループでは、Scope 1, 2 について、2030年度に2013年度比 46%削減するという中間目標に対し、2023年度は2013年度比33%の削減でした。また、当社の行動指針の一つに「技術にこだわる」があります。社会に新しい価値を提供するため、技術を追求し、磨き続けることで、環境配慮型製品、サービスを創出するという目標のもと、省エネ、資源リサイクルを考慮した新製品の開発を行いました。また、2024年に着工する工作機械事業の新工場はZEB認証の取得を予定しており、最新鋭のサステナブル工場を目指します。

### 社会

私たちは、国籍や人種、性別等の垣根を越え、常に世界の仲間と互いに尊重し合いながら、強固なチームワークでグローバルニッチ企業としての地位を築いてきました。人権を守り、多様性を重視し、互いに尊重し合う企業文化をより高め、しなやかで活力と信頼感に満ちた企業体を構築していきます。この目標に向け、多様な人材の育成と活用に注力すべく、日本の工作機械業界で遅れている女性の管理職層比率の上昇に努めると共に、グローバル人材育成のための教育研修の充実を図ってまいります。

### 企業統治

私たちは、内部統制を強化し、法令や規範、コンプライアンスを遵守する企業風土を守り、高めていきます。また、ステークホルダーの皆さまの利益を最大化するために経営監視の仕組みを確固たるものとし、企業価値を高めていきます。コーポレート・ガバナンスを深化すべく、取締役会の監督機能の更なる強化を図り、公正で積極的かつ適切な情報開示などを通じた透明性の高いガバナンス体制の構築を進めます。

私たちは、企業理念のもと、企業と社員が共に成長し、「企業価値の持続的向上」「社会の持続的発展への貢献」「社員の人生を豊かに」という目標の実現を目指しています。サステナビリティ基本方針に基づくマテリアリティへの取り組みが、これらの目標に近づくための必須要件であると認識しています。同時に私たちがこの道を進むためには単独の力だけでは限界もあり、世界のステークホルダーの皆さまのご理解とご協力が欠かせません。「企業価値の持続的向上」を通じ、皆さまのご期待に応えられるようグループ丸となって邁進してまいります。引き続き、スター精密グループをご支援いただきますようお願いいたします。



代表取締役社長  
佐藤 衛

## 会社概要

社名	スター精密株式会社(STAR MICRONICS CO., LTD.)
創業	1947年2月
設立	1950年7月
代表者	代表取締役社長 佐藤 衛
資本金	127億2千1百万円
上場先	東京証券取引所 プライム市場
従業員数	480名 (注)契約社員等の年間平均雇用人員48名を除く
本社所在地	〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20番10号
営業品目	1. 特機(小型プリンター) 2. 工作機械(CNC 自動旋盤等工作機械)

## 事業所

本社	
特機事業部	本社 品質技術センター
機械事業部	菊川工場 ソリューションセンター 東京営業所 大阪営業所 名古屋営業所 諏訪営業所

## 国内子会社

スターマーケティングジャパン株式会社  
スターメタル株式会社  
株式会社マイクロ札幌  
株式会社スマート・ソリューション・テクノロジー(SST)  
SST 札幌テクニカルセンター

## 海外子会社

北米	スターマイクロニクス アメリカ・INC	(米国)
	スターCNC マシンツール Corp.	(米国)
	スターアメリカホールディング・INC	(米国)
欧州	スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD	(英国)
	スターマイクロニクス GB・LTD	(英国)
	スターマイクロニクス・GmbH	(ドイツ)
	スターマイクロニクス・AG	(スイス)
	スターマシンツール フランス・SAS	(フランス)
アジア	斯大精密(大連)有限公司	(中国)
	上海星昂機械有限公司	(中国)
	天星精密有限公司	(香港)
	スターマイクロニクス(タイランド)Co., LTD	(タイ)
	スターマイクロニクス サウスイーストアジア Co., LTD	(タイ)
	スターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド)Co., LTD	(タイ)

## 事業概要

スター精密グループでは、これまで「最小の材料で最大の付加価値を生み出す精密加工を通して、戦後日本の復興と経済発展に貢献したい。その志についてきてくれる社員の生活を少しでも向上させたい。」という創業の精神のもと、世界に通用する高付加価値製品の創出を目指してきました。

グローバルな視点での企画・開発・販売の最適化だけでなく、環境管理活動の取り組みを推進し、社会的責任を果たすとともに企業価値の向上に努めています。

### 特機事業

創業以来培ってきた精密加工技術に、先端エレクトロニクス技術を融合させることで、独自のメカトロニクス技術を確立。近年ではソフトウェアやクラウドを活用したサービスとの融合による高付加価値製品の開発を推進し、小型プリンターや電子ジャーナルサービスといった特機事業の製品・サービスに生かされています。また、海外での生産体制もいち早く確立し、グローバルに先進技術と高品質を追求しています。



小型プリンター TSP100IV シリーズ



ラベルプリンター mC-Label シリーズ



スター精密クラウドサービス

### 工作機械事業

「ユーザーが、ユーザーのためにつくるマシン」として、その性能・精度の高さで世界中から高評価を獲得。1962年の自動旋盤のイギリス向け輸出にはじまり、現在では欧米をはじめアジアでも生産・販売・サービス体制を構築。あらゆる加工ニーズに応えるマシンをラインアップしています。



スイス型 CNC 自動旋盤 SX-38 type B



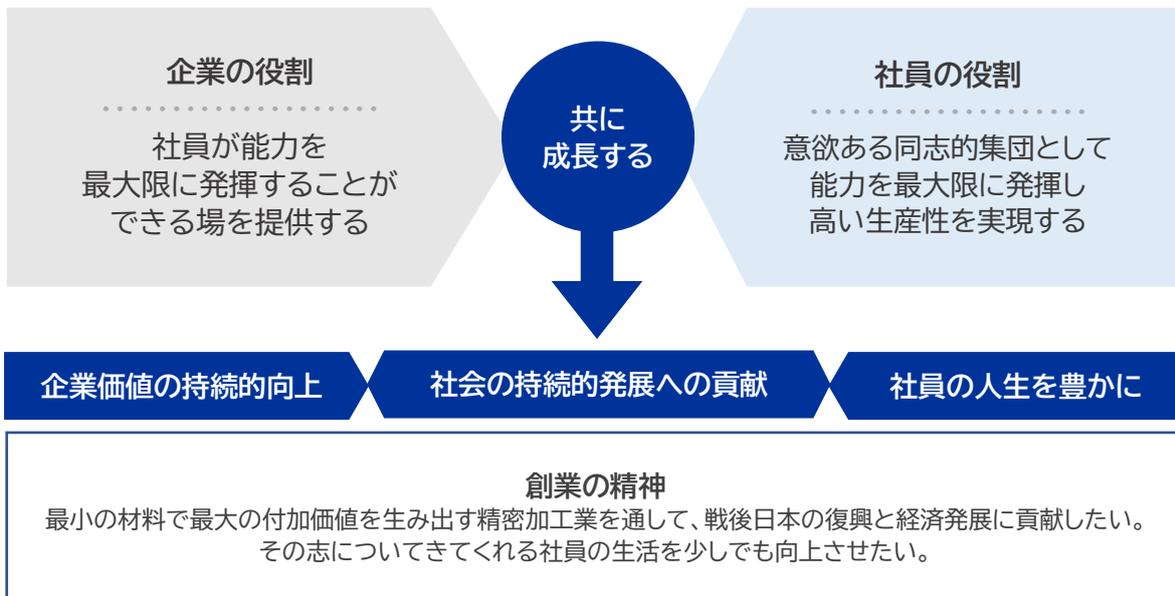
スイス型 CNC 自動旋盤 SP-20



スイス型 CNC 自動旋盤 SD-26 type S

## 企業理念

企業は永遠に発展させるもの  
従業員の生活はたゆまず向上するもの



## パーパス(存在意義)

### 世界に挑戦する 「偉大な中小企業」として 社会の持続的発展に貢献する

スター精密は、意欲ある同志的集団として、新しい価値を世の中に提供し、企業価値を高め続けるとともに、同じ志を持った社員がその能力を最大限に発揮できる場を提供することで社員の人生を豊かなものにし、同時に集団として大企業にも負けない高い生産性を実現することによって、日本の中小企業の先駆けのような存在でありたい、世界に挑戦する偉大な中小企業、グレートスモールカンパニーとして、社会の持続的発展に貢献していきたいと考えます。

## 行動指針

 <p><b>みずから行動する</b></p> <p>自身の仕事に責任と誇りを持ち、主体的に考え、判断し、行動する。</p>	 <p><b>学び続ける</b></p> <p>志高く、自身と企業の価値向上のため、常に学び続け、成長し続ける。</p>	 <p><b>技術にこだわる</b></p> <p>社会に新しい価値を提供するため、技術を追求し、技術を磨き続ける。</p>	 <p><b>集団としての価値を重視する</b></p> <p>仲間を尊重し、力を合わせ、同志的集団として高い生産性を実現する。</p>
---	---	--	---

## サステナビリティ方針

### ■サステナビリティ基本方針

スター精密グループは、「企業と社員が共に成長し、社会に貢献する」という基本的な考えのもと、その実践を通じて持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します

- ・中長期的な目指す姿を掲げ、独自技術から生まれる新たな価値を社会に提供します
- ・培ってきたグローバルネットワークを活用し、世界共通の社会的課題の解決に取り組みます
- ・全てのステークホルダーとの対話と連携を通じ、公正かつ透明性の高い経営を実現します

### ■マテリアリティへの取り組み

	マテリアリティ	目標	SDGs
E 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>排出削減による気候変動への対応</li> <li>・環境配慮型製品の創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガスの排出量削減</li> <li>・TCFD等の枠組みによる開示の推進</li> <li>・独自技術を活用した新規事業・製品の創出</li> </ul>	 
S 社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な人材の育成と活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の目標管理職層比率の設定と進捗管理、キャリア教育・支援</li> <li>・グローバル人材育成のための教育研修体系の拡充と維持向上</li> </ul>	 
G ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コーポレート・ガバナンスの深化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コーポレートガバナンス・コード」への対応を通じて、より一層公正かつ透明性の高いガバナンス体制を構築</li> </ul>	

## 気候変動への対応

スター精密グループでは、2022年2月に『「企業と社員が共に成長し、社会に貢献する」という基本的な考えのもと、その実践を通じて持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します』をサステナビリティ基本方針と定め、事業活動においては経済的側面だけではなく、社会的、環境的側面の重要性を認識し経営に取り組んでおります。また、当社グループは世界各国、地域で事業展開するグローバル企業として、気候変動などの社会課題への対応を重要な経営課題と認識しており、ステークホルダーの皆様からの期待や要請にグループ全体としてお応えしていくため、環境に関する重点課題(マテリアリティ)として、「CO<sub>2</sub>排出削減による気候変動への対応」「環境配慮型製品の創出」を特定し、取り組みを進めております。こうした中、当社グループは、2023年2月に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言への賛同を表明しています。気候変動が事業に与える影響とそれによるリスクと機会をシナリオに基づいて分析し、事業戦略へ反映していく取り組みを推進しています。

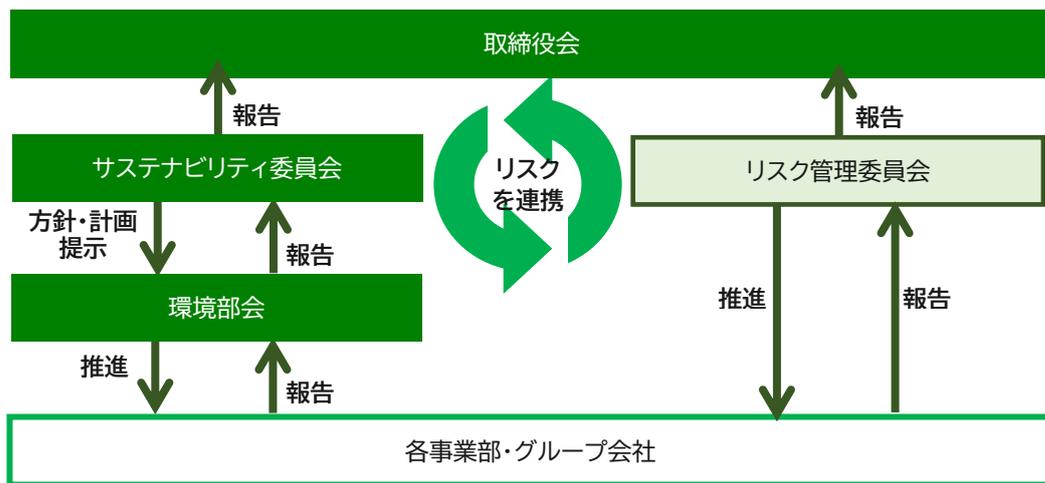


### ガバナンス

スター精密グループでは、気候変動に関わる重要事項を決定する機関としてサステナビリティ委員会を設置しています。同委員会は代表取締役社長が委員長を務め、常勤取締役および執行役員を委員として構成されており、気候変動を含むサステナビリティに関するマテリアリティを特定するとともに、その課題解決に向けた達成目標を設定し、グループ全体での取り組みを推進しています。同委員会における決定事項は、サステナビリティ委員会の下部組織である環境部会を通じて、その対応方針等が各事業部、グループ会社へ展開されます。また、各事業部・グループ会社における活動結果は、環境部会を通じてサステナビリティ委員会に定期的に報告されることで、その実行性を高めています。

これらの一連の活動実績および進捗状況については、定期的にサステナビリティ委員会から取締役会に報告し、取締役会の監督を受ける体制としています。

(環境マネジメント体制)



### リスク管理

気候変動リスクはサステナビリティ委員会が評価および管理を行っています。また、必要に応じてリスク管理委員会へ情報共有を行います。

気候変動リスクはサステナビリティ委員会において特定され、環境部会において当該リスクの影響評価と対応策の検討がなされて、各事業部、グループ会社に展開されます。

サステナビリティ委員会での検討結果は、取締役会に定期的に報告され、取締役会はサステナビリティ委員会の取り組みに対し諮問・監督を行います。

## 戦略

スター精密グループでは、気候変動がもたらすリスクと機会、その影響度を把握し、適切に戦略立案に反映させるために中長期的なリスクと機会を想定するためのシナリオ分析を行っています。シナリオ分析では、国際エネルギー機関(IEA)や気候変動に関する政府間パネル(IPCC)が公表するシナリオ※を参照し、パリ協定の目標である「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をすること」の実現に向けて、1.5℃シナリオ、および、現在のペースで温室効果ガスが排出されることを想定した4℃シナリオの2つのシナリオを用いて分析し、事業への影響の重要性を評価しています。

※主な参照シナリオ

・1.5℃シナリオ:IEA NZE、IPCC 1-1.9

・4℃シナリオ:IPCC SSP5-8.5

## 移行リスク

区分	項目	財務影響度		対応策
		1.5℃	4℃	
炭素税の導入	炭素税導入により物価が高騰、直接費や間接費が増えコストが増加	大	小	・省エネルギー設備への切り替え ・作業効率化の推進
GHG排出規制の強化	環境規制対応による各種コスト(設備投資、研究開発費等)が増加	大	小	・省エネルギー設備への切り替え
エネルギーミックスの変化	化石エネルギーの割合が減少することでエネルギーコストが増加	中	小	・省エネルギー設備への切り替え ・作業効率化の推進
顧客の評判	気象変動に伴う顧客ニーズの変化や製品需要の減少による売上高の減少	中	小	・環境配慮型製品の創出
投資家の評判	環境課題への取り組みに対する情報開示等によるコスト増加	中	小	・ESG情報の積極開示による企業価値向上

## 物理的リスク

区分	項目	財務影響度		対応策
		1.5℃	4℃	
平均気温の上昇	気温上昇に伴う設備管理費、光熱費等のコストの増加	小	中	・省エネルギー設備への切り替え ・作業効率化の推進
異常気象の激甚化	洪水や豪雨により生産工場、サプライヤーが被災し、操業停止による売上高の減少および復旧コストの増加	中	大	・BCP対策の強化

## 機会

区分	項目	財務影響度		対応策
		1.5℃	4℃	
製品・サービス	規制対応製品を市場投入し、需要拡大により売上高が増加	大	小	・環境配慮型製品の創出
	EV化による新たな部品加工ニーズが発生。最適な加工機を販売し売上高が増加	大	小	・環境配慮型製品の創出
資源の効率性	省エネルギー設備への切り替えや作業効率化により製造コストが減少	中	小	・省エネルギー設備への切り替え ・作業効率化の推進
異常気象の激甚化	空調設備の需要増加、関連パーツの生産工場から工作機械の受注が増え売上高が増加	小	中	・環境配慮型製品の創出
	サービス体制を強化、迅速なアフターサービスで顧客からの評判が高まり売上高が増加	中	大	・サービスネットワークの強化

## 指標と目標

### 指標

スター精密グループでは、気候関連リスクと機会を管理するために温室効果ガス排出量を指標としています。

### 目標

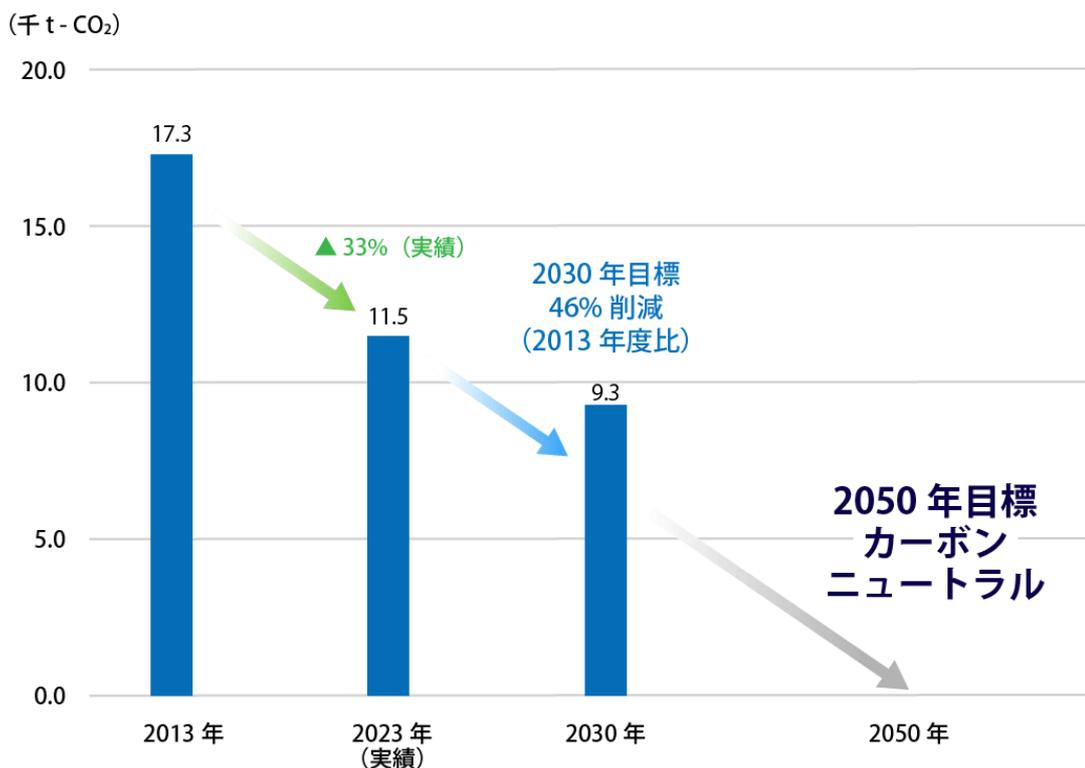
スター精密グループでは、Scope1, 2について、「2030年度に2013年度比46%削減」「2050年度に実質ゼロ」の目標を設定し、1.5℃シナリオの実現に向けて温室効果ガス排出量の削減を推進しています。

その一環として、2013年度以降、生産性向上を目的としてグローバルで生産拠点の選択と集中を進め温室効果ガス排出量の削減を実現しています。

今後は国内生産拠点のリニューアルを予定しており、省エネ設備導入やDX推進によりさらなる生産効率の向上を目指しつつ、再生可能エネルギーの導入も含め、削減目標の達成に向けた取り組みを強化していきます。

### 実績

Scope1, 2の温室効果ガス排出量の実績は、以下の通りです。



\* 対象は Scope1,2、範囲は単体および主要連結子会社を含みます。

\* 2023年に算定ルールの見直し等を行い、過去実績値を含めて再計算したため、公表値が変更となっています。

## 気候変動への対応(海外レポート)

### スターマイクロニクス GB・LTD (英国)

スターマイクロニクス GB・LTD は、英国のダービーにある工作機械事業の販売会社です。略名をSMGBといます。



#### 社用車の脱炭素化への動き

SMGBでは環境に配慮するため、ガソリン車から電気自動車やハイブリッド車への切り替えを行っています。

電気自動車 : KIA(EV6) 1台、Tesla(モデル3)1台

ハイブリッド車: BMW(330e)4台、Cupra(Formentor)3台、Mercedes(CLA)1台

#### 電気自動車充電設備の新設

新たに設置された3カ所の充電ポイントで合計4台の車両を同時に充電することができます。



#### リサイクルへの取り組み

1. SMGBの事務所や給湯室には、段ボール、プラスチック、ガラス、紙、金属などの廃棄物を分別するための専用のリサイクルボックスが設置されています。リサイクルボックスに分別された廃棄物は、さらに屋外にある工業用サイズの大きなゴミ箱に移され、行政がリサイクルのために回収します。
2. 事務所内には使用済みのプリンターインカートリッジ用の専用の回収ボックスもあります。回収されたインカートリッジは、SMGBと契約しているオーロラ・マネージド・サービス社によって回収され、環境に配慮した方法でリサイクルされます。
3. 使用済みの電池やバッテリーは、英国内の全企業に無料のバッテリー回収サービスを提供しているバルパック・リミテッド社によって定期的に回収され、環境に配慮した方法で処理されます。



1. リサイクルBOX



2. カートリッジ回収BOX



3. 電池やバッテリーの回収BOX

## スターマイクロニクス・GmbH (ドイツ)

スターマイクロニクス GmbHは、ドイツのノイエンビュルクにある工作機械事業の販売会社です。略名をSMGHといいます。



### ペーパーレスオフィスへの移行を実現

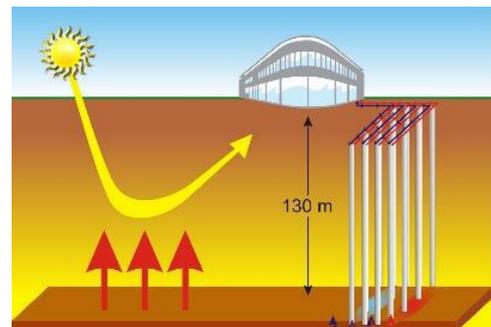
SMGHでは、この取り組みにより、紙とトナーの消費を60%削減しました。



### 環境に配慮した設備の導入

#### 地熱エネルギーの活用

SMGHの建物の冷暖房は、地熱エネルギーを活用しています。この方法は、従来の石油やガス暖房システムと比べて40%の節約になり、ガスや石油の価格変動の影響を受けません。地熱エネルギーは、太陽光、風力、水力、バイオマスと並んで、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーとして注目されており、気候変動への取り組みにおいて重要な役割を果たしています。



#### 断熱ガラスの採用

建物の窓は、断熱ガラスを採用しています。断熱ガラスは、建物の内部と外部間の熱の移動を大幅におさえることができるため、内部の温度が一定に保たれます。エネルギー効率が建物全体で向上し、環境配慮への取り組みがさらに強化されました。



## 斯大精密(大連)有限公司(中国)

斯大精密(大連)有限公司は、中国の大連にある工作機械事業の製造会社です。略名を大連工場といいます。



### CO<sub>2</sub> 排出量を削減するための活動

#### EARTH HOUR に参加

「消灯して地球の将来のための希望のランプに火をともし」のテーマのもと、従業員427名が参加しました。(参加率100%)2023年3月25日~27日の間、現地時間の20時30分から1時間消灯し「地球温暖化を止めたい」「地球環境を守りたい」という意思を示しました。



EARTH HOUR の1時間の消灯を呼びかける横断幕や看板



#### ノーカーデーの実施

2023年9月22日にノーカーデーを実施しました。通勤に自家用車を利用している従業員は全体の約2割です。



構内にノーカーデーを呼びかけるポスターを掲示し  
徒歩や自転車、公共交通機関を利用する呼びかけを行いました

## 天星精密有限公司(香港)

天星精密有限公司は、香港にある特機事業の製造会社です。



### CO<sub>2</sub> 排出量を削減するための活動

#### ランチタイムを利用した節電やエアコンの設定温度

ランチタイムの12:30~13:30の間、事務所の廊下の電気を一部オフにする活動を行っています。また、事務所のエアコンの設定温度を27℃に定め、運用しています。



電源をオフにした廊下の様子

#### ノーカーデーの実施

ノーカーデーを実施し、通勤に自家用車ではなく、公共交通機関を利用する取り組みを行っています。



### リサイクル活動

ペットボトルや空き缶、新聞などの紙類を捨てる場合は、専用の回収ボックスに分別して捨てています。



ロビーにある回収機とリサイクルBOX

## 環境配慮型製品への取り組み(特機事業)

特機事業では、環境に配慮した製品づくりを実践したプリンターをラインアップしています。

### 製品・梱包サイズの小型化・軽量化

- これまでの利便性を保ちつつ、スタイリッシュでコンパクト、軽量化を実現しました。
- 梱包サイズを小型化することで、約20~30%の積載効率の向上を実現、梱包材廃棄時のCO<sub>2</sub>排出量を削減します。



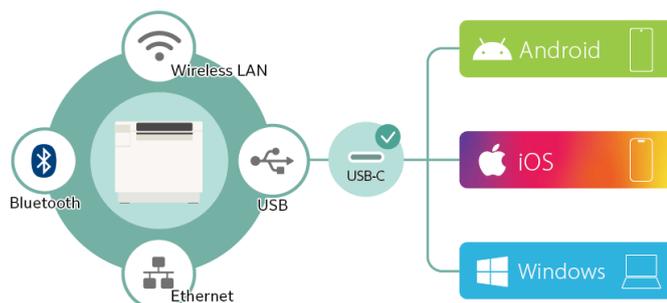
### 梱包材料における環境配慮

- 脱プラスチックの推進により、プラスチックの廃棄処理問題、それに伴う海洋汚染リスクを回避します。
- 緩衝材には100%古紙を利用したパルプモールドを使い、循環型社会の実現に貢献します。



### 電子廃棄物(E-waste)の削減に向けた取り組み

モバイルPOSシステム(mPOS)の普及に伴い、デバイス間の接続にケーブル以外の手段を選択するケースが増えてきています。世界的には、利用者の利便性向上や電子廃棄物(E-waste)の削減につながるUSB規格の統一化に向けた動きが見られます。当社製品もUSB Type-C 機能を搭載することで、お客さまは既にお持ちのケーブルで当社製品を利用することが可能になります。不要なケーブルの廃棄を減らし、国際的な社会問題になっているE-waste の削減に貢献していきます。



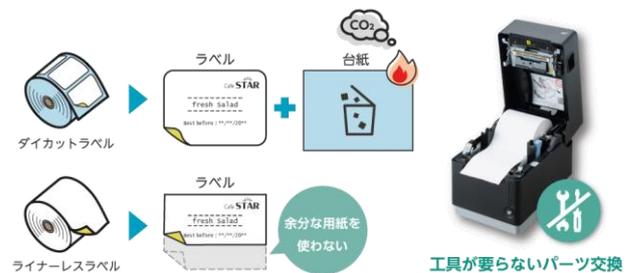
## ライナーレスラベル対応「mC-Label®3」

### ライナーレスラベルの特徴

- ・ラベルに台紙がない  
ラベルに台紙がないため省資源化が図られ、さらに、台紙を焼却処分する際に発生するCO<sub>2</sub>を丸ごと削減することができます。
- ・印刷内容に合わせてラベルの長さを変えられる  
ダイカットラベル(決まったサイズで型抜きされている台紙付きラベル)と違い、ライナーレスラベルは、印刷内容に合わせてラベルの長さを変えられるため、効率的に情報を印刷することができ、余分な用紙を使いません。

### 環境にも人にもやさしいイーゼーメンテナンス設計

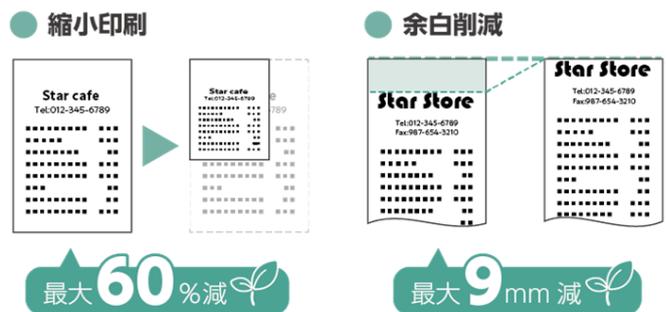
- ・長年使って消耗したパーツを交換できるため、プリンター本体を長期間継続使用することが可能です。
- ・パーツ交換に工具が必要なく、お客さま自身で簡単に交換できる“イーゼーメンテナンス設計”により、修理に伴う輸送回数が減少、輸送のCO<sub>2</sub>が削減されます。



## レシート用紙で環境問題に取り組む

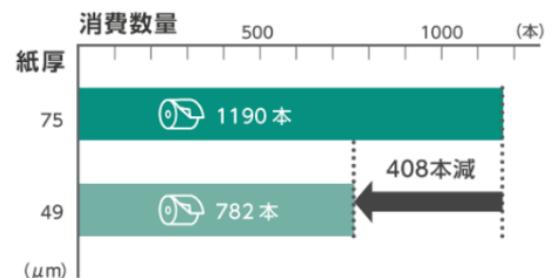
### 用紙節約機能

縮小印刷や余白削減といった用紙節約機能により、レシート用紙の使用量を削減できます。



### 環境負荷が小さい感熱紙への対応

- ・紙厚が薄い感熱紙や欧州におけるBPA(ビスフェノールA)フリーに準拠した感熱紙に対応し、環境負荷の低減に貢献しています。
- ・化学薬品を使用していないリサイクル可能な用紙に対応することで、環境負荷の低減に貢献しています。



※15cm長のレシートを 300 枚/日、365 稼働、5 年間使用したケースを想定しています

## 環境配慮型製品への取り組み(工作機械事業)

工作機械事業では、製品のライフサイクル全体において最適な環境配慮対応ができるよう、製品の性能を決定付ける企画、設計プロセスにとどまらず、部品の調達、あるいは製造プロセスにおいても徹底した検討を行っています。

### お客様の環境への取り組みをサポート

#### 廃棄物の削減

加工部品の全長寸法に応じてガイドブッシュとノンガイドブッシュの切り替えを可能とすることで、廃棄される残材の長さを最小限にします。また、高い刃物台剛性により、高生産性と長い工具寿命を実現しました。

#### 使用電力量を削減

##### ・スターモーションコントロール

最適な軸移動を行う独自技術により、非切削時間を大幅にカット、部品1個あたりの使用電力量を削減します。

##### ・ステップサイクル・プロ

軸移動を揺動させることにより切り屑を分断、長時間連続稼働を実現することで、機械のダウンタイムを短縮できるため、使用電力を抑えることができます。

##### ・稼働監視ソフトSMOOS-i

機械の状態の見える化で、お客様の生産性向上を手助けします。また、消費電力表示画面により、製品の各構成ユニット別の消費電力を確認することが可能で、お客様の省電力への取り組みをサポートします。

##### ・ECOモード

機械の待機中の消費電力量を削減します。

### 社内での取り組み

- ・有害化学物質の不使用
- ・環境配慮型部品、素材の調達
- ・環境配慮型機器への積極的な入れ替え
- ・環境負荷を低減するスマート工場化へのリニューアル

### 次世代のエコマシン「スイス型CNC自動旋盤SD-26」

SD-26は、 $\phi 8\text{mm}$ ～ $\phi 26\text{mm}$ という幅広い外径のワークに適用し、加工用途に応じて4タイプから選択可能とすることで、自動車や油圧、空圧機器、医療関連などあらゆるワークの加工が可能です。さまざまなワークを1台に集約することで、お客様の設備効率性が向上します。主軸やガイドブッシュ、刃物台へのアクセス性を従来機種に対して大幅に向上し作業者の負荷を低減するとともに、段取り時間短縮による生産性の向上と、消費電力削減を実現しています。また、スターモーションコントロールやステップサイクル・プロを搭載しているほか、「ECOモード」機能により、機械停止時の消費電力量が削減されます。ハード・ソフト両面において生産性の向上と消費電力削減を追求したSD-26は、まさに次世代のエコマシンと言える製品です。



## 廃棄物の削減・再資源化活動の推進

スター精密グループ<sup>※1</sup>では、企業活動に伴って排出する廃棄物を「廃棄物処理法」に基づく適正処理および自主的活動推進のため、「廃棄物管理規定」を作成し運用を行っています。

### ゼロエミッション活動

再資源化率<sup>※2</sup>は、99.0%を目標に取り組んでいます。



※1：対象は、スター精密(株)、スターメタル(株)、(株)マイクロ札幌の国内3社

※2：再資源化率(%)=(再資源化量÷廃棄物の総排出量)×100

### リサイクル

スター精密(株)では、再資源化活動の推進としてペットボトルを原料とした生地で作られた制服を採用しています。また、役目を終えた制服は、住宅用断熱材や掃除用モップとして再生されます。

## 環境汚染防止への取り組み

### 化学物質の管理

スター精密グループ※では、化学物質や危険物等の取り扱いについて「有害物質管理規定」を制定し、購入・貯蔵・使用・廃棄に至るまで環境を汚染することがないように十分に配慮し、安全・適正に管理しています。

※対象範囲:

国内3社(スター精密(株)、スターメタル(株)、(株)マイクロ札幌)

海外2社(斯大精密(大連)有限公司、スターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド)Co., LTD)

### PRTR法※への対応

PRTR法に基づき「第一種指定化学物質の排出量および移動量の届け出」を行ってきましたが、有機溶剤(PRTR対象物質含有)を使用しない粉体塗装の採用や代替物質への変更等により年間取扱量が大きく減少しました。化学物質の適正管理の観点から、使用量が少ない物質においても排出量および移動量とも、データ収集を行っています。

※PRTR法(化学物質排出把握管理促進法):有害性のある化学物質の排出量・移動量のデータを把握・集計・公表する法律です。

### 大気汚染物質(VOC)排出量の削減

#### スターメタル(株)の取り組み

工作機械事業の国内子会社であるスターメタル(株)では、工作機械の板金部品の塗装作業に有機溶剤(PRTR対象物質含有)を使用しない粉体塗装を採用し、製造段階での環境負荷の低減を図っています。この取り組みにより、VOCの排出は大幅に減少し、産業廃棄物の排出量も3分の1削減しました。

#### 斯大精密(大連)有限公司の取り組み

工作機械事業の海外生産拠点である中国・大連市にある斯大精密(大連)有限公司では、塗装現場 VOC 浄化設備のうち送風システムの追加、洗浄現場の改修により、有機排気ガスの処理効率を90%以上に高め排気ガスの排出を減らし大気汚染を軽減しました。

工作機械の組立現場では、活性炭吸着ボックスを設置し洗浄現場の排気ガスの処理を強化することで大気汚染を軽減しました。

これらの取り組みは環境汚染を防止すると共に、そこで働く現場作業員の作業環境の改善にも大きな効果を生んでいます。

### 土壌汚染対策

スター精密グループ※では、保有・使用する土地および新規購入する土地の土壌汚染防止を図り、適正に管理するために「土壌汚染防止規定」を作成し運用を行っています。

※対象範囲:スター精密(株)、スターメタル(株)、(株)マイクロ札幌の国内3社

## 騒音・振動対策

スター精密グループ※では、法令遵守のために行う騒音・振動の測定・管理方法について、「騒音・振動管理規定」を作成し運用を行っています。

※対象範囲:スター精密(株)、スターメタル(株)、(株)マイクロ札幌の国内3社

## EU(欧州連合)環境規制への対応

EUによる環境規制は、EU域内にとどまらず世界各国へ大きな影響を与え、日本の多くの製造業が何らかの対応を迫られている状況です。

スター精密(株)では、WEEE&RoHS指令※に該当する製品について「環境負荷物質管理規定」「グリーン調達ガイドライン」等に基づき運用を行っています。また、REACH規則※においても、毎年追加されるSVHC※の製品への含有状況に関し、順次調査を進めています。

※ WEEE指令(廃電気電子機器指令):この法律は、電気電子機器の不法投棄による環境破壊を改善するために、生産者に「廃電気電子機器」を適切に回収・リサイクルすることを義務付けています。

※ RoHS指令(有害物質使用制限指令):この法律は、廃電気電子機器から人々の健康と環境を守るために、鉛、水銀、カドミウムなどの特定物質の使用を限定することやRoHS指令に適合していることを示す「CE マーク」を貼ることなどを生産者に義務付けています。

※ REACH規則(化学物質の登録、評価、認可及び制限に関する欧州共同体規則): この規則は、EU領域にて科学物質の製造や輸入をする場合に、生産者や輸入者に登録や評価を義務付け、高懸念物質(SVHC)については関係当局が許可、さらにリスクの高い物質には禁止などの制限を設けています。

※ SVHC(高懸念物質): SVHCは、REACH規則の下で「高懸念物質」と定義されており、これには発がん性や変異原性、生殖毒性がある物質、環境に長期間残留すると考えられる物質が含まれています。SVHCに指定された物質は、特定の条件の下での使用に関してEU内で厳格な規制を受けます。

## アスベスト対策

過去に生産した当社製品に組み付けられている一部の購入部品(パッキン、ブレーキ材)にアスベストが含有していることが判明しましたが、アスベスト含有部材は密封または樹脂に含有しているものであり、いずれも飛散する恐れはなく、使用上においても人体に影響はありません。なお、現在生産されている製品に関しては、アスベストの含有はありません。

## 生物多様性への取り組み

スター精密グループでは、各事業所にて森林や海岸の清掃活動等に参加し、環境保全活動に努めています。

### 森林保護活動

#### スター精密(株)

本社がある静岡県は山林資産の豊富な地域のひとつですが、杉などを植林した人工林は人の手が入らないと荒廃が進んでしまいます。間伐をしっかりと行うことは森林を健全に保ち、生物多様性の保護につながります。スター精密(株)では、県が推進する森林保護活動「ふじのくに森の町内会」に協賛し、同会を通じて印刷用紙を購入することで、間伐材を使った紙の利用を進めています。

#### 斯大精密(大連)有限公司

中国大連にある海外子会社の斯大精密(大連)有限公司では、2023年6月10日に小黒山国家森林公园にて森林保護のためのごみ拾い活動を実施しました。従業員186名(参加率44%)が参加しました。



参加者全員での集合写真



ごみ拾い活動の様子

### 海洋プラスチック問題

#### スター精密(株)

プラスチックごみは、海の生態系に甚大な影響を与えています。スター精密(株)では、従業員とその家族に協力を呼びかけ、静岡県静岡市が主催する三保真崎海岸清掃奉仕活動に参加しています。2023年は台風の影響で残念ながら中止となりましたが、今後も継続して取り組みます。

#### 斯大精密(大連)有限公司

6月5日は「世界環境デー」です。中国大連市にある海外子会社の斯大精密(大連)有限公司では、この日に合わせ「プラスチック製品の使用を減らし、廃棄されたプラスチックゴミを拾う」をテーマに、全従業員への周知のため、資料等による教育やeラーニング(受講率100%)を実施しました。



構内に貼り出した世界環境デーのポスター



eラーニングの案内

## 人材戦略

スター精密㈱では、人材戦略のゴールを「性別、年齢、人種を問わず、すべての社員が能力を最大限に発揮できる環境構築」とし、取り組みを行っています。

### 人材育成方針

スター精密㈱では、意欲ある同志的集団として、新しい価値を世の中に提供し、企業価値を高め続けるとともに、同じ志を持った社員がその能力を最大限に発揮できる場を提供することで社員の人生を豊かなものにし、同時に集団として大企業にも負けない高い生産性を実現することによって、日本の中小企業の先駆けのような存在でありたい、世界に挑戦する偉大な中小企業、グレートスモールカンパニーとして、社会の持続的発展に貢献していきたいと考えています。

そのためには従業員一人ひとりが「みずから行動する」「学び続ける」「技術にこだわる」「集団としての価値を重視する」という行動指針を実践し、会社はそのような人材を育成・評価していくための仕組みや環境整備を積極的に進めてまいります。

### 教育研修体系

スター精密㈱では、目的に応じたさまざまな研修を行っています。

#### 役職者研修

研修名	対象	目的
部長研修	部長職	激しい環境変化の中で企業の持続的な成長をリードするトップビジネスリーダーに必要なスキルとマインドを段階的に獲得する
室長研修	室長職	・ビジネスリーダーに必要な経営スキルと全社的視点を得る ・論理思考力を強化し、経営の基礎から実践まで学ぶ
考課者研修	新任役職者	人事考課制度の基本的意義を理解し、評価項目の選択、評価段階の決め方などの基準を明確にする

#### 階層別研修

研修名	対象	目的
副主事研修	副主事昇格者	・行動につながるリーダーシッププロセスを習得 ・組織変革を担うリーダーとして持つべき視点と自覚を高める
主任研修	主任昇格者	・主体的な行動を取るための問題解決能力の向上 ・周囲の働きかけに必要なコミュニケーションスキルの向上
2年次フォローアップ研修	2年目社員	1年間の職場生活の振り返り、自身の役割を再認識、職場での課題や問題点を抽出、今後の行動計画を策定する
新入社員研修	新入社員	・ビジネスマナー・仕事の進め方の基本を体得、社会人としての意識の醸成を図る ・部署配属後の6カ月間は育成期間として、教育担当者(OJTリーダー)を配置し、計画的、段階的に育成する

## 語学・グローバルスキル

研修名	対象	目的
グローバルリーダー研修	若手社員	国内外で活躍できる次世代リーダーの育成
若手社員英語教育	若手社員	若手社員を中心とした語学力(英語)の向上
TOEIC受験料補助 TOEICIPテスト実施	全社員	社員の英語力向上およびグローバルマインドの醸成
赴任前語学教育	海外出向者	海外現地法人にて業務を行うために必要な語学力の習得
赴任前研修	海外出向者	海外現地法人にて業務を行うために必要なビジネススキル(異文化理解、人事・労務管理、会計、税務等)の習得

## ビジネススキル

研修名	対象	目的
昇格者ビジネススキル教育	主任以上	各階層において求められるヒト、モノ、カネ、思考系のビジネス知識を習得する
OJTリーダー教育	OJTリーダー	新入社員育成をサポートするOJTリーダーとして必要とされる知識を習得する

## 目的別研修

研修名	対象	目的
コンプライアンス教育	新規入社者	コンプライアンス意識の醸成および関連知識の向上
役職者ハラスメント教育	新任役職者	ハラスメントの防止意識の醸成および関連知識の向上
ライフプランセミナー	40代後半の社員	人事制度理解、健康管理、生涯生活設計におけるノウハウ習得
シニアライフセミナー	定年を控えた社員	定年後のライフプランに関するノウハウの習得

## 自己啓発支援

研修名	対象	概要
通信教育受講支援	全社員	英語、機械工学、プログラミング、PCスキル等、200以上の幅広い講座を揃え、年3回個人で自由に受講可能、修了時に会社から受講料の100%が援助金として支払われる
資格等取得奨励制度	全社員	当社指定の資格(TOEIC L&R、日商簿記、基本情報技術者試験等)において、試験の合格者および一定水準のスコア獲得者に対して、報奨金を支給する
技能士資格報奨制度	全社員	国家検定制度である技能検定試験(機械加工、機械保全、機械検査、仕上げ等)に合格した者に対し報奨金を支給する

## 社内環境整備方針

スター精密㈱では、「性別、年齢、人種を問わず、すべての社員が能力を最大限に発揮できる環境構築」を目指し、新たな人事制度の構築、積極的な教育投資を行うほか、柔軟で多様な働き方の実現を推進しています。また、定期的にエンゲージメントサーベイを実施することで、従業員のエンゲージメントや各職場の実態を可視化し、各組織では調査結果を踏まえた「対話」を行うことで、さまざまなテーマでの改善活動やマネジメントの強化などに役立て、より良い企業風土の醸成および働きがいのある環境づくりに取り組んでいます。

## ダイバーシティの推進

### 女性活躍推進

スター精密㈱では、2030年までに女性管理職層比率を10%以上にすることを目標に、各種環境整備(柔軟で多様な働き方の推進)や意識改革(管理職研修等)を進めていく方針です。

### 育児・介護との両立支援

スター精密㈱では、出産・育児を迎える従業員が安心して休業し、また、スムーズに職場復帰して、仕事と家庭の両立を図りながら、能力を発揮することができる環境づくりを推進しています。

- ・短時間勤務制度
- ・育児休暇
- ・在宅勤務制度
- ・メディカルサポート休暇

### 男性育休の取得推進

スター精密㈱では、男女問わず、本人または配偶者の妊娠・出産等を申し出た従業員に対し、育児休業制度等に関する事項の周知や休業取得の意向確認の面談を行っています。また、労使協定により、産後パパ育休中の部分的な就業を認め、育児休業を取得しやすい環境整備を進めています。また、男性育休取得者の体験談を社内報等で共有し、育休取得の段取りや取得後の意識や行動の変化など、これから取得する従業員の後押しと上司や同僚など職場の理解促進を図っています。

### 障がい者雇用

スター精密㈱では、障がい者雇用に対する専門的な管理を行い、各自の特性に合わせた職域の開拓を行うことで労働環境の整備を進め、社会的に要請が高まっている障がい者雇用の促進を目指しています。行政を含めた地域からの期待は大変高く、地域への貢献も合わせ当社の社会的責任を果たすものの一つと考えています。

### 再雇用制度

スター精密㈱では、65歳までの継続的な雇用機会の提供を義務付ける「改正高年齢者雇用安定法」に対応した「高年齢者雇用規程」を制定し、これに基づき、正社員の60歳以降の雇用について、希望者全員に対し65歳までの継続雇用を保証する再雇用制度を設けています。

## 人権の尊重

### 人権尊重・差別禁止

スター精密グループでは、「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」に人権と労働の遵守事項を設け、人権尊重・差別禁止について役員および従業員に周知し、ゆとりと豊かさの実現を目指し、高い水準の倫理観に基づき事業活動を行います。

### 人権と労働（「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」より）

1. 強制、拘束、非人道的な囚人労働、奴隷制または人身売買によって得られた労働力を用いません。また、就業を強制することなく離職や雇用を自ら終了する権利を守ります。
2. 最低就業年齢に満たない児童に労働をさせません。また、若年労働者を健康や安全が損なわれる可能性のある危険業務に従事させません。
3. 働く地域の法規制上定められている限度を超えて労働させません。また、労働時間・休日を適切に管理します。
4. 報酬は、働く地域の法規制を遵守し適切に支払います。
5. 人権を尊重し、精神的・肉体的な虐待、強制、ハラスメントなどの非人道的な扱いは行いません。
6. 宗教上の慣習は、適切な範囲で配慮します。
7. 働く地域の法規制を遵守した上で、労働環境や賃金水準などの労使間協議を実現する手段としての労働者の団結権を尊重します。
8. 出生、国籍、人種、民族、肌の色、信条、宗教、性別、性的指向、年齢、障がい、学歴などに基づく非合理的な差別を行いません。
9. 会社内での地位や立場を利用して、他人に対する圧力や強要をいたしません。

## お客さまとの関わり

### 製品の品質

#### 品質管理

スターブランドの成長を支えているのは、グローバルな競争にも打ち勝つ高い品質です。マネジメントシステムの国際規格 ISO9001を取得したほか、国内事業所およびグループ子会社において、環境マネジメントシステムの国際規格 ISO14001認証も取得。また、特機事業においては、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格ISO27001を2019年5月より自己適合宣言に切り替え、内部での管理を徹底しています。当社では、常に最高レベルの品質を追求し、グローバルスタンダードを確立しています。

#### ISO認証取得状況

	ISO9001:2015	ISO14001:2015	ISO27001:2013
特機事業部	◎	○	○
機械事業部	◎	◎	—
本社	—	○	—

◎:外部審査機関による認証取得    ○:自己適合宣言

#### 技能・技術の伝承

お客さまに高品質の製品をお届けするためには、必要な技能・技術を持った人材の育成が欠かせません。特に工作機械の製造において、機械の性能向上には熟練を要する「きさげ作業」という“匠の技”が必要となります。この作業は、機械加工に置き換えることができず、人間の力に頼らざるを得ません。ベテランから若手への技術伝承が重要な要素となります。



匠の技「きさげ作業」

### 個人情報の保護

スター精密(株)では、個人情報の保護について関係法令の遵守はもとより、社内規程として「個人情報管理規程」および「特定個人情報等取扱規程」を制定しています。また、「社有携帯電話管理ガイドライン」や「ノートパソコンの紛失、盗難による情報漏えい防止対策について」などの社内連絡文書により、具体的な注意喚起も行っています。

スター精密グループでは、「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」にて、プライバシー保護の遵守事項を設け、役員および従業員に周知を図っています。

## 取引先との関わり

### 適正取引

スター精密グループでは、「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」に購入先との適正取引の遵守事項を設け、役員および従業員に周知し、公正かつ公平な取引を行い、高い水準の倫理観に基づき事業活動を行います。

### 購入先との適正取引(「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」より)

1. 購入先・製造委託先等との取引は、良識と誠実さをもって、公平かつ公正に行います。
2. 購入先・製造委託先等を選定する場合には、品質、価格、納期、技術力、環境への配慮、社会的責任への対応等客観的な基準に基づいて公平に比較、評価し、最適な取引先を決定します。
3. 購入先・製造委託先等の選定や評価に影響力を持つ立場を利用して、特定の購入先・製造委託先に有利な待遇を与えるような行為はしません。
4. 個人として、購入先や製造委託先等との取引においてリベートやコミッション、謝礼等は受け取りません。
5. 下請事業者と取引を行う際には、下請法を十分に理解したうえで支払遅延等の行為を行わないように留意します。

## 社会貢献活動

### スター精密(株)の新たな取り組み、スポーツを通じた地域貢献

スター精密(株)は、地元静岡県に拠点を置く3つのプロスポーツチーム、静岡ブルーレヴズ(ラグビー)、清水エスパルス(サッカー)、ベルテックス静岡(バスケットボール)への協賛を2023年より開始しました。これらのチームは、スポーツを通じた子どもたちの健全な成長の支援や、地域活性化のためのイベント開催、社会問題への意識向上活動など競技の枠を超えて地域社会に貢献しています。

静岡県は、富士山や温暖な気候に恵まれた、自然豊かな地域で、スポーツを愛する文化が根付いており、私たちはその一員として、プロスポーツチームと共に、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

\*チーム名称:50音順、敬称略



### 収集ボランティア

スター精密(株)では、誰でも参加できる身近なボランティアとして、従業員の協力を得て、使用済み切手、外国コインなどを対象収集物とし、ユニセフやジョイセフ、県ボランティア協会などに寄贈しています。なお、寄贈の際は、マッチングギフト※として会社からも一定額の支援を行っています。

※ マッチングギフト:従業員から寄せられた寄付に対し、会社側が一定比率の額を上乗せして寄付を行うことをいい、所定の基準により収集物を金額換算し、その金額に応じて会社が上乗せし寄付をしています。

### 募金型自動販売機の設置

スター精密(株)では、購入代金の一部が募金として寄付される募金型自動販売機を設置しています。自動販売機の購入代金の一部は、静岡県共同募金会に寄付し、福祉活動に役立てられています。

### 献血サポーター

人の生命を維持する血液は、いまだ人工的に作ることができず長期保存もできないため、医療に必要な血液は善意の献血によって支えられています。スター精密(株)では、日本赤十字社の献血サポーターに登録し、年2回、日本赤十字社による出張献血に協力しています。なお、当社グループのスターメタル(株)や(株)ミクロ札幌においても献血活動に取り組んでいます。



2023年:献血を行った従業員の延べ人数(国内)

スター精密(株) *スターメタル(株)含む	63人
(株)ミクロ札幌	29人
合計	92人

### 普通救命講習会の実施

スター精密㈱では、本社と品質技術センター、菊川工場にAEDを設置しています。また、所轄の消防署のご協力により「普通救命講習会」を毎年実施しています。

普通救命講習会は、応急手当や出血時の対応、心肺停止時の蘇生法、AEDの使い方などを習得することができ、いざという時に備えて全従業員が対応できるよう受講を進めています。

### 日本盲導犬協会への寄付

スター精密㈱の特機事業部では、自主的に公益財団法人日本盲導犬協会への寄付を募り、従業員22名が参加し69,400円が集まりました。寄付金は、視覚障がい者の社会参加と自立推進の一助として盲導犬育成のために活用されます。

## 社会貢献活動(海外レポート)

### スターマイクロニクス アメリカ・INC(米国)

スターマイクロニクス アメリカ・INCは、米国にある特機事業の販売会社です。略名をSMAといいます。



#### ボランティア活動

2023年9月、SMAのカリフォルニア支社の従業員5名がセカンド・ハーベスト・フード・バンクでボランティア活動に参加しました。

今回の活動は、スイカをカリフォルニア州オレンジ郡全域のフードバンクに配給することを目的としており、19箱以上のスイカをトラックに積み込みました。また、その他にも寄付された食品の仕分けや梱包、在庫整理、配布用ケアパッケージの準備などの作業にも参加しました。



#### 花火募金活動

2023年上半年期、SMAのカリフォルニア支社の従業員2名がカリフォルニア州マウンテンビューにある非営利教会組織「グレース・ソーシャル・アンド・メディカル・サービス」で、花火の販売を通じて資金を集めるイベントにボランティアとして参加しました。

#### Operation SANTA PAWS※

2023年12月、SMAのニュージャージー支社では、従業員の発案によりニュージャージー州サマセットのNJ Misfits K9 Rescue(犬や猫の救助団体)のために”Operation SANTA PAWS”を実施しました。この活動に多くの社員が参加し、ドッグフードやキャットフード、入浴剤、フィラリア予防薬、治療薬、おもちゃなど、小売価格に換算すると約400ドルの物資が集まり、大きな箱がいっぱいになりました。

※Operation SANTA PAWS:この名称は、「Santa Claus」(サンタクロース)と「paws」(動物の足)を掛け合わせたもので、特に犬や猫などのペットに焦点を当てたチャリティーや救助活動を意味しています。サンタクロースが子どもたちにプレゼントを届けるという伝統的な物語を動物たちにも広げ、動物たちが必要とするケアや愛を提供するための心温まる活動です。



## スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD(英国)

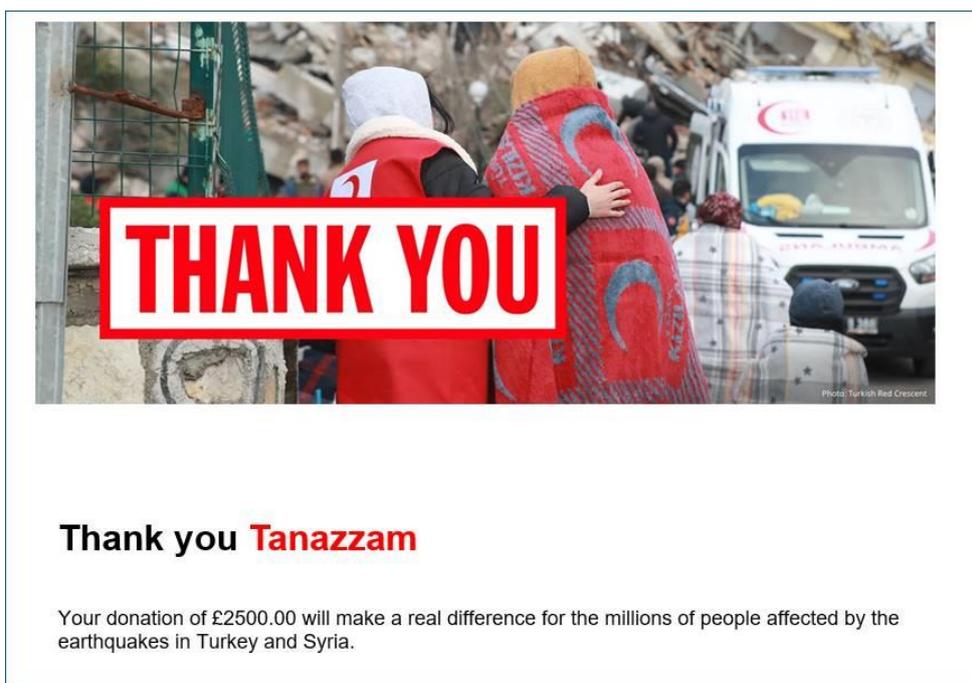
スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD は、英国のハイウィツカムにある特機事業の販売会社です。略名をSMEといいます。



### 災害緊急対策委員会(DES)※への寄付

SMEでは、毎年12月にDESに寄付を行うことを恒例の社会貢献活動としています。2023年は、トルコとシリアで発生した地震の被害に対応するために、2,500ポンドの寄付を行いました。

※災害緊急対策委員会(DES):大規模な災害が発生した際に迅速に救援活動を展開することを目的とした団体です。



DESからの寄付確認メールの画像

## スターマイクロニクス GB・LTD (英国)

スターマイクロニクス GB・LTD は、英国のダービーにある工作機械事業の販売会社です。略名をSMGBといいます。



### クリスマス・ジャンパー・デー※1にシェフィールド小児病院へ1,000ポンドを寄付

クリスマス・ラッフル※2は、SMGBの恒例行事です。取引先にも協力してもらい集めた賞品とSMGBからの追加寄付を合わせ、総額1,000ポンドをシェフィールド小児病院(シェフィールド児童NHS財団)に寄付しました。寄付金は、医療機器の購入や新しい施設の建設に活用される予定です。SMGBでは、活動を通じて地域社会に貢献し続けます。

※1クリスマス・ジャンパー・デー：参加者がサンタクロースやトナカイといったクリスマスをテーマにしたセーターを着用し、ささやかな寄付を通じて慈善団体を支援するイベントです。

※2クリスマス・ラッフル：抽選でさまざまな賞品があたるチャリティーイベントです。賞品は企業や地域店舗が寄付し、参加者が抽選券を購入して収益が寄付金となります。



クリスマス・ジャンパーを着ての楽しい雰囲気の中で行うチャリティーイベント

### Sponsor a Snowflake※でシェフィールド小児病院に1,250ポンドを寄付

SMGBは、シェフィールド小児病院を支援するためのチャリティー「Sponsor a Snowflake」に参加しました。このチャリティーの目的は治療を必要とする子どもたちとその家族の生活を改善し、彼らが直面する困難を軽減することです。

※Sponsor a Snowflake:南ヨークシャーでクリスマスに行われる、雪の結晶のイルミネーションを通じたチャリティーイベントです。イベントで集めた寄付金は医療サービスや設備投資に役立てられます。



SMGBが出資した雪の結晶のイルミネーション



### ゴルフコンペで動物保護と小児ホスピスに支援

SMGBでは、ゴルフコンペの参加費を募金として集め、ホリー・ヘッジ動物保護施設とブルーベル・ウッド小児ホスピスへの支援を行っています。年間を通じて総額2,000ポンドを集めることができました。このコンペは従業員以外も参加可能で、社会的課題への意識を高める活動となっています。



ゴルフコンペのチャリティーに参加した従業員や関係者たち

### スティーブン・トットティがマーク・クエト・チャリティー・ゴルフ・デーに参加

SMGBのスティーブン・トットティさんは、ランカシャー地域の少年少女クラブ協会※を支援するため、ゴルフのチャリティーイベントに参加しました。このイベントは、ラグビー界のレジェンド、マーク・クエトMBEが主催し、参加者は名門ゴルフコースを楽しみながら社会貢献もできるイベントです。イベントには抽選会もあり、SMGBはチャリティーを盛り上げるために、JCBゴルフ&カントリークラブでプレイできるクーポン券4人分を寄付しました。

※少年少女クラブ協会:社会的、経済的に恵まれない環境にある子どもたちが自己尊重感と責任感を持ち、社会の健全な一員として成長できるようサポートする地域団体です。このようなクラブは子どもたちの安全な避難所のような存在となっています。

### 「チャリティー・スイーツ」を通じて、子どもたちのための緊急医療サービスに支援

SMGBは、「スイート・コース」というチャリティー団体が主導する「チャリティー・スイーツ」を支援しています。この活動の目的は、子ども向けのドクターヘリなどを支援することです。社内に設置されたバラエティーボックスにはさまざまなお菓子が詰められており、従業員や訪問者は1つ1.2ポンドで購入でき、収益が寄付されます。チャリティー用のバラエティーボックスは毎月補充され、この団体は、イギリス全土で200万ポンド以上を集めることに成功しています。



職場に置かれたバラエティーボックス

### 英国旋盤加工部品製造業協会(BTMA)※1のチャリティーオークション

SMGBは、BTMAが毎年開催しているディナー・イベントのチャリティーオークションに参加しました。このオークションは、SMGBを含むメンバー企業から提供される賞品が目玉で、収益はすべて事前に選定された慈善団体へ寄付されます。2023年は、「運動ニューロン疾患協会※2」の支援に焦点を当てたもので、総額3,000ポンドの寄付が集まりました。



※1 英国旋盤加工部品製造業者協会(BTMA):英国内の精密旋盤加工および機械加工部品の生産と供給に携わる企業の利益を代表する業界団体。旋盤加工部品製造業を促進し、支援することを目的としている。

※2 運動ニューロン疾患協会:脳と神経に影響を及ぼす進行性の神経疾患患者やその家族への支援とケアを行っている。また、治療法を見つけるための研究にも資金を提供している。

### ヘルプ・アス・ヘルプ・キャンペーン、400ポンドの物資を寄付



SMGBは、「ヘルプ・アス・ヘルプ」キャンペーンを支援するために400ポンドを集めました。このキャンペーンは、地元の慈善団体が主導しており、経済的に厳しい状況にあって社会的支援が必要な人々の生活に必要なサービスや物資を提供するものです。支援が必要な人々の生活を改善するために、集まった資金で寝袋や衣類などを購入し寄付を行いました。

### スザンナの挑戦「メンタル不調を抱える人々の支えになりたい」

SMGBのスザンナ・オールソップさんは、メンタルヘルスのためのチャリティー団体である「マインド」のため、英国のソリハルで開催されたハーフマラソンに出場しました。彼女は31℃の高温の中でありながら2時間24分46秒という素晴らしいタイムで走り切りました。これは、彼女の努力の賜物ですが、自分の挑戦を通じてチャリティーを周知できたことや家族、友人、同僚の支援により895ポンドの募金が集まったことを喜んでいました。



### ジョンの思い「トゥリートップス・ホスピスケアを支援したい」

SMGBのジョン・ウィートクロフトさんは、重篤な疾患を持つ人々や大切な人を失った喪失感で苦しむ人々に対して、心理的サポートを行うホスピス「トゥリートップス・ホスピスケア」を支援するために10kmマラソンに参加しました。友人、家族、同僚からの資金援助があり、1,000ポンドの募金が集まりました。走ることは彼にとって大変なことでしたが、仲間からの応援を受け意義ある活動に参加でき、誇らしげでした。



## スターマイクロニクス・GmbH (ドイツ)

スターマイクロニクス・GmbHは、ドイツのノイエンビュルクにある工作機械事業の販売会社です。略名をSMGHといいます。



### 社会的責任を担うため、支援団体「技術救助機構(THW)」をサポート



THWは、技術と知識を活かして、国内外の緊急事態や災害時に人々の支援を行っています。SMGHには、THWにボランティアとして参加している従業員が2名おり、勤務中にTHWからの要請があった場合は、THWの活動に専念します。

### ボランティア消防団

ボランティアで構成される公共の消防団は、救助、復旧、消火、保護が主な任務です。困難や危険に直面している人々を助け、火災活動を行い人々の財産を守ります。消防団にボランティアとして参加している従業員は2名おり、緊急時には消防活動に専念します。



### さまざまな団体への寄付を実施、年間総額は 25,000 ユーロ

SMGHでは、下記の団体への支援を行っており、2023年は総額 25,000 ユーロを寄付しました。

- ・ **国境なき医師団**: 1971年にフランスで設立された国際的な医療人道支援団体で、世界中の紛争地域や自然災害の被災地、疾病の流行地など、医療支援が緊急に必要な場所に医師、看護師などを派遣し医療援助を提供しています。
- ・ **メルシーシップ(病院船)**: 医療サービスを提供するために世界中の開発途上国を巡る、非営利の国際的な慈善団体で、特にアフリカの国々を対象に、無料で高品質の医療サービスを提供しています。メルシーシップの活動は、移動式病院船によって支えられています。
- ・ **SOS子どもの村**(SMGHでは6人の子どもを支援しています): 孤児や親から離れて暮らさなければならない子どもたちに、安定した家庭環境を提供する国際的な非営利団体です。
- ・ **ステルネンインゼル(子どもホスピス)**: 終末期または重度の疾患を抱える子どもたちとその家族を支援する、子どもホスピスです。



## スターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド)Co., LTD (タイ)

スターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド) Co., LTD は、タイのナコンラチャシマにある工作機械事業の製造会社です。略名をSMMTといます。



### 献血ボランティア

SMMTは、2023年9月29日にタイ赤十字社による出張献血に協力しました。献血は構内に献血バスが訪れる形で行われ、80名が参加しました。緊急時の医療ニーズに応える命の贈り物として、献血活動は持続的社会的発展に必要な取り組みの一つです。今後も多くの従業員が参加できるよう活動していきます。

### カティナ衣奉獻祭※への寄進

SMMTは、2023年11月11日にカティナ衣奉獻祭へ1,000パーツの寄進を行いました。カティナ衣奉獻祭は、代替エネルギー開発・エネルギー保全局が開催し、バンコクのワット・ナック・クラン・ウォーラウィハーンで行われました。

※ カティナ衣奉獻祭:タイには、カティナ衣奉獻祭という宗教的行事があります。僧侶たちは雨季の間は外出を控え、瞑想等の修行に専念します。この期間を雨安居(うあんご)といい、雨安居が終わると僧侶たちは積極的に外界との交流を持ち宗教活動を行います。カティナ衣奉獻祭は、雨安居の終了を祝い僧侶たちへの支持と感謝を表し、僧衣やその他の生活必需品を僧侶に捧げます。

### 不要となったオフィス用チェアを学校に寄付

SMMTは、2023年12月25日に不要となった椅子100脚をタイのナコンラチャシマ(通称コラー)の5つの学校に20脚ずつ寄付しました。

## 従業員の健康と安全、労使との関係

### 従業員の健康増進に関する取り組み

スター精密㈱では、従業員一人ひとりが人生を豊かに、心身ともに健康に過ごすことが個人の幸福にも、会社の成長にもつながると考え、さまざまな健康啓発活動を実施しています。

#### ウォーキング&BBQ イベント

恒例行事として「ウォーキング&BBQ イベント」を春と秋に開催しています。このイベントは、健康増進と親睦を深める目的があり、新旧社員が自然の中で交流し一体感を育む貴重な機会となっています。



ウォーキングイベントでのストレッチ風景

#### 健康講座

ヘルスリテラシー※向上に向け、役員や従業員、また必要に応じてそのご家族を対象に産業医や外部講師による健康セミナーを定期的に開催しています。

※ヘルスリテラシー：健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力のことです。

#### 2023年の実施内容

- ・緩和ケア医による死生観セミナー
- ・ルーシーダットン教室(タイ式ヨガ)
- ・骨密度測定イベント



骨密度測定イベントの様子

#### メンタルヘルスセミナー、マインドフルネス

心の健康にも着目し、メンタルヘルスのセルフケアに積極的に取り組んでいます。当社では、年に一度ヨガ講師を招いてマインドフルネスセミナーを開催しています。このセミナーは、現代社会で増加するストレスへの対処法や、心の平穏を保つための方法を学ぶものです。多くの従業員が参加できるよう、オンラインでの参加も可能にし、営業所や海外出張中の従業員も気軽に参加できるセミナーとしています。

#### 産業保健スタッフによる健康相談・メルマガ配信

##### 産業医による健康相談

月に1度、本社と菊川工場で開催しています。従業員は、定期健康診断の事後措置や健康に関する悩みごとを産業医に相談し、医師の視点からアドバイスを受けることができます。

##### 産業看護師の常駐

本社・菊川工場に1名ずつ産業看護師が常駐し、日々の健康やストレスなどに関する相談に対応しています。また、健康メールマガジンを社内ホームページに毎月配信し、旬な健康情報を従業員に届けています。

##### 産業カウンセラー

2カ月に1度、産業カウンセラーが来社し、メンタルヘルス・キャリア形成の相談等の産業カウンセリングを実施しています。

#### 検診等費用助成、健康ツールの導入

##### インフルエンザワクチン職域接種

集団免疫の獲得による感染症対策として、毎年11月頃にインフルエンザワクチンの職域接種を実施しています。予防接種代も会社補助があります。

### 人間ドック受診費用補助

スター精密㈱では、従業員が自身の健康状態を把握することで健康的な生活を送るためのサポートを行っています。その一つは、毎年春に年齢に応じてオプション検査(会社補助あり)の追加が可能な定期健康診断の提供です。35歳以上になると人間ドックに切り替えることも可能です。人間ドックや婦人科検診を含むがん検診にも会社補助があり、気軽にメディカルチェックができる環境を整えています。

### 健康アプリ・健康管理システムの導入

健康アプリを導入しています。健康記事の閲覧やウォーキングラリー、体重測定チャレンジの参加等ができ、実施に応じてポイントがもらえます。また、健康診断データ等をシステム上で管理し、確認することができる健康管理システムも導入しています。

### 健康指標・目標

スター精密㈱では、以下指標について具体的数値を明確化するとともに目標値を設定し、改善に向けた取り組みを行っています。

内 容	2021年	2022年	2023年	目標値
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
特定保健指導実施率	69.0%	59.0%	52.5%	75.0%
ストレスチェック回答率	98.9%	100.0%	95.7%	98.0%
メタボリックシンドローム該当率	7.8%	9.4%	7.6%	8.0%
メタボリックシンドローム予備軍該当率	12.0%	10.0%	5.5%	10.0%
適正体重維持者率 ※BMIが18.5～25未満の者	70.0%	67.5%	74.3%	75.0%
喫煙率	15.6%	14.3%	12.5%	12.2%
運動習慣者比率 ※1週間に2回、1回当たり30分以上の運動を実施している人の割合	39.0%	26.1%	22.2%	50.0%
睡眠により十分な休養が取れている人の割合	59.7%	54.7%	63.2%	75.0%
飲酒習慣者率 ※頻度が時々または毎日かつ飲酒日の1日当たりの飲酒量が清酒換算で2合以上の人の割合	5.5%	15.3%	12.3%	5.0%
血圧リスク者率 ※収縮期血圧180mmHg以上または拡張期血圧110mmHg以上の人の割合	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%
血糖リスクと考えられる人の割合 ※空腹時血糖が200mg/dl以上の人の割合	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%
糖尿病管理不良者率 ※HbA1cが8.0%以上の人の割合	0.1%	1.0%	0.6%	0.0%
乳がん検診 (マンモグラフィーまたは乳房エコー)	61.9%	36.0%	50.9%	50.0%
子宮がん検診	35.4%	31.5%	42.2%	50.0%
精密検査受診率	73.1%	78.0%	82.4%	100.0%
アブゼンティーズム ※傷病欠勤休職制度の利用日数の全従業員平均 (傷病を理由とした有給取得日数は未把握)	0.72日	0.29日	0.43日	0.5日
メンタル不調による年間1カ月以上の休職者	3人	2人	2人	0人

## 労働安全衛生への取り組み

### 労働災害の防止(安全衛生管理)

スター精密㈱では、従業員の安全衛生意識の高揚を図り、災害や疾病の予防を目指し、各事業所に「安全衛生委員会」を設置しています。委員会は毎月1度開催され、日常の安全衛生に関わる指導・教育や工場内のパトロールなど、安全衛生向上に向けた活動に取り組んでいます。

### 交通事故の防止

従業員が無事故・無違反を徹底することにより、事業所の発展・運転者の安全・地域社会の交通安全に貢献しています。スター精密㈱では、業務中に社用車を運転する従業員には「社内免許証」の取得を義務づけており、対象者には運転適性検査を行っています。

## ワークライフバランス・福利厚生

### 休暇制度

スター精密㈱では、土・日・祝日の完全週休2日制です。長期休暇は、GW、夏期、盆、年末年始の年4回あり、2023年度の年間休日数は131日です。このうち5日間は有休休暇一斉取得を行っております。有給休暇は1日単位、半日単位、1時間単位(上限40時間)で取得可能、計画休暇制度も活用し、取得率は例年70~80%程度となっています。また、有給休暇以外にも以下のような特別休暇があります。

### 特別休暇

内容	休暇日数
本人が結婚したとき	6日以内
子、兄弟姉妹が結婚したとき	結婚式当日1日
配偶者が出産したとき	6日以内
メディカルサポート休暇 (不妊治療や傷病のため長期の通院・入院が必要な場合)	1年間につき20日以内

### 特別休暇(女性従業員対象)

内容	休暇日数
産前産後休暇	産前6週間、産後8週間
つわり休暇	通算で7日以内
生理休暇	生理日
妊婦通院休暇 (妊娠週数に応じて通院のための休暇が取得できます。)	妊娠 23 週まで:4週で1日 妊娠 35 週まで:4週で2日 妊娠 36 週以降:4週で4日

### 育児両立に関する制度

スター精密㈱では、次世代育成支援対策推進法に基づき、育児両立支援のための制度を整備し、2020年に「子育てサポート企業」として、特例認定マーク「くるみん」を取得しています。

### 育児休業

試用期間中の者を除く従業員で、1歳未満の子を養育する場合は、育児休業を取得できます。育児休業の期間は、原則として子が1歳に達するまでですが、保育所へ入所できない場合や配偶者の死亡、負傷、疾病などにより養育が困難な場合は、最大2歳になるまで、育児休業を延長することができます。

### 子の看護休暇

小学校就学前の子を養育する従業員は、負傷または疾病の子の世話のため、また、子に予防接種や健康診断を受けさせるために、看護休暇を取得できます。子1人の場合は年間5日以内、2人以上の場合は年間10日以内で取得できます。



### 介護に関する支援制度

#### 介護休業

試用期間中の者を除く従業員で、要介護状態にある家族を有する場合は、介護休業を取得することができます。介護休業期間は、原則として対象家族1人につき通算365日間です。

#### 介護短時間勤務

要介護状態にある家族を有する従業員は、1日あたり最大2時間まで就業時間を短縮することができます。

### 社宅・寮について

スター精密㈱では、自宅(親元住居)からの通勤が困難な場合、満32歳の誕生日以前まで独身寮への入居が可能です。

一般の賃貸物件(ワンルームまたは1DK)を会社が借り上げ、寮として提供しており、本人の家賃負担は月額3,000円です。

### 在宅勤務制度・フレックスタイム勤務制度

スター精密㈱では、月に8回まで選択できる在宅勤務制度や10:15~15:00をコアタイムとしたフレックスタイム勤務制度を設けています。場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を実現することで、ワークライフバランスの向上と多様な人材の活躍を支援しています。

## 労使との関係

スター精密㈱では、労働組合と経営者が、労働条件や人事諸制度について定期的に交渉・協議を行う意見交換の場として経労協議会(中央経労協議会・支部経労協議会)を設けており、相互信頼に立った労使関係を築いています。

## コーポレート・ガバナンス

スター精密グループでは、「企業価値の持続的向上」および「持続可能な社会の実現」に向け、適正かつ効率的な経営に努め、その成果を、株主をはじめとするステークホルダーに適切に配分していくことが、企業に期待される社会的責任であり、コーポレート・ガバナンスの基本であると考えています。

### 企業統治の体制

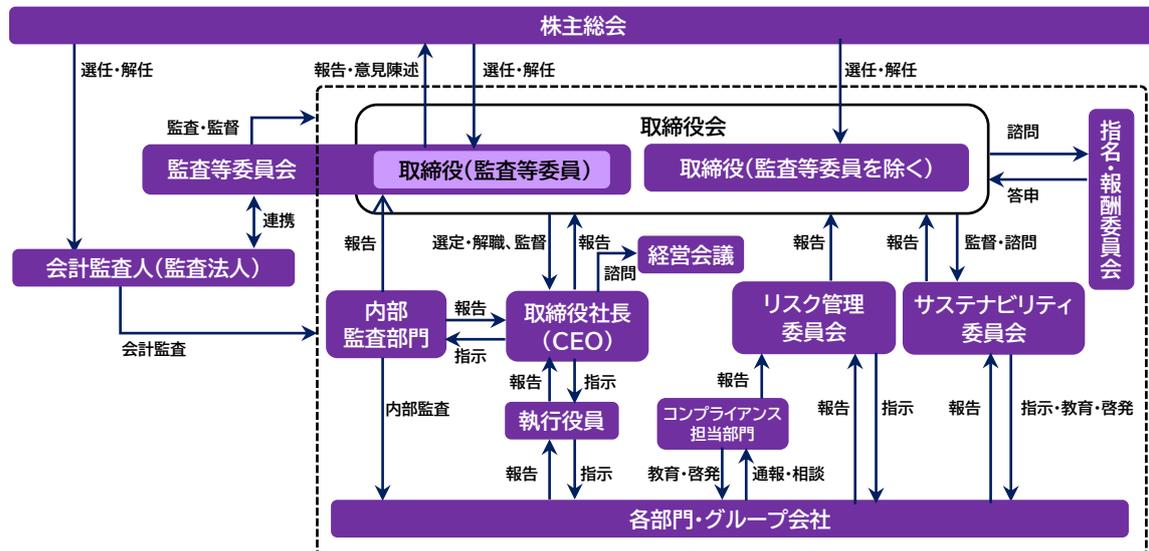
スター精密グループでは、取締役会の監督機能を強化し、コーポレート・ガバナンスの充実を図ることを目的として、監査等委員会設置会社の体制を採用しています。

また、意思決定の迅速化および業務執行の効率化を一層進めることを目的として、執行役員制度を導入しており、迅速かつ合理的な意思決定、機動的な業務執行が確保できる体制にあると考えています。取締役会は、取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名※（うち独立社外取締役1名）および監査等委員である取締役3名（全員独立社外取締役）で構成されており、独立した立場から適正かつ効率的な経営意思決定と取締役の職務執行の監督を行っています。

監査等委員会は、独立社外取締役3名で構成されており、取締役の職務執行状況の監査のほか計算書類等の監査、監査報告作成等の職務を担っており、監査等委員会で決定した監査方針および監査計画に従い、会計監査人や内部監査部門等と連携して監査を行っています。

また、当社は、取締役および執行役員の指名・報酬等に関する手続きの透明性と客観性を高めることを目的として、取締役会の諮問機関として任意の指名・報酬委員会を設置しております。指名・報酬委員会は、取締役会の決議により選定された取締役5名※（うち独立社外取締役4名）で構成されており、取締役会の諮問に応じて、取締役および執行役員の選解任・報酬に関する事項について審議し、取締役会に対して答申を行います。

※取締役の人数は、2024年3月28日開催の第99期定時株主総会において新に取締役に選任された人数としています。



### 内部統制システムの整備の状況

スター精密グループでは、適正かつ効率的な経営により企業価値の持続的な拡大を実現することができるよう内部統制システムの整備に努めています。コンプライアンス体制については、「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」を制定するほか、規程および組織を整備するなど、コンプライアンスの徹底を図っています。また、コンプライアンス活動を推進するCSR担当部門を中心にスター精密グループの取締役、執行役員および使用人に対する教育啓発を行うほか、委員会を定期的で開催し、コンプライアンス状況の把握に努めています。

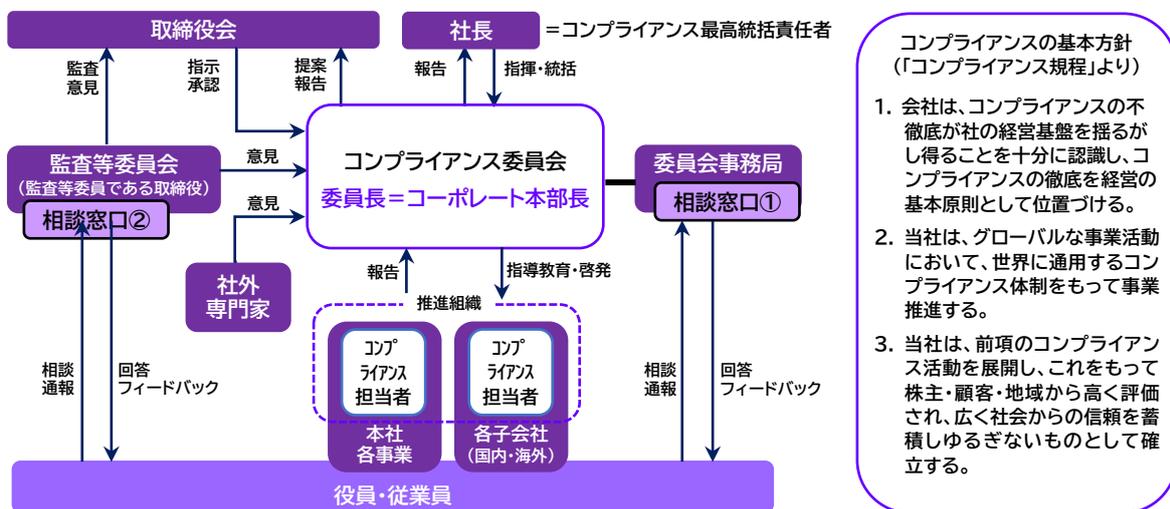
また、財務報告の信頼性を確保するため、金融商品取引法に基づく財務報告に係る内部統制報告制度に適切に対応しています。

## コンプライアンス

### スター精密グループ・サステナビリティ行動規範の周知

「スター精密グループ・サステナビリティ行動規範」(以下「当社サステナビリティ行動規範」という)は、企業理念をスター精密グループ内に浸透させ、また、企業理念に示された共に成長するための3つの指針「企業価値の持続的向上」「社会の持続的発展への貢献」「社員の人生を豊かに」を実践するため、私たちが日々の行動において拠って立つべき基準として、各指針に則った規範を示しています。当社サステナビリティ行動規範は、英語、中国語、タイ語、ドイツ語、フランス語の5カ国語に翻訳し、スター精密グループのすべての役員および従業員に冊子や電子データによる配付を行っています。スター精密グループの役員・従業員は、当社サステナビリティ行動規範の内容をよく理解し、法令を遵守することはもとより、社会規範を尊重し、良識と責任をもって誠実に行動することを求めています。

### コンプライアンス推進体制



### コンプライアンス相談窓口制度

組織または個人による不正・違反・反倫理的行動について、その事実を会社として速やかに認識し早期に対応するため「コンプライアンス相談窓口に関する規程」を制定し、相談窓口の運用について取り決めてあります。コンプライアンス相談窓口は、スター精密(株)にあるコンプライアンス委員会事務局と監査等委員会の2つあり、スター精密グループの役員および従業員ならびに派遣社員(以下「役職員」という)からコンプライアンス違反に関わる相談や通報を受け付けるとともに、疑問や悩みにも対応し、退職後1年以内の役職員も対象としています。また、海外の現地スタッフが利用しやすいよう、海外主要生産拠点である、斯大精密(大連)有限公司とスターマイクロニクス マニュファクチュアリング(タイランド)Co., LTDにもコンプライアンス委員会と相談窓口を設置しています。

相談方法は、電話・電子メール・書簡・面談等があり、利用者が相談しやすい環境を整えています。社員一人ひとりが高い倫理観を持てるよう、コンプライアンス体制の強化に努めています。

### コンプライアンス・アンケートの実施

スター精密グループの従業員を対象としてコンプライアンスの意識調査を毎年行っています。グループ内の状況を把握しコンプライアンス意識の維持・向上を図っています。

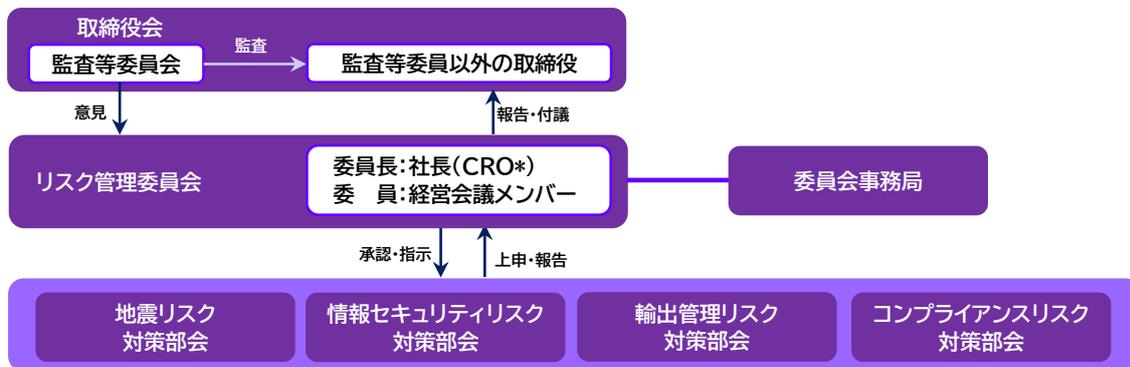
## リスクマネジメント

スター精密グループでは、法令、災害、輸出管理等のリスクについて、それぞれ必要に応じて担当部署や担当者を定め、規程・マニュアル等の制定ならびにスター精密グループの取締役、執行役員および従業員に対する教育・啓発等を行っています。また、委員会を定期的開催し、スター精密グループにおけるリスクの確認や対応策の進捗状況を管理しています。

### リスク管理の基本方針(「リスク管理規程」より)

- 会社は、経営の健全性および企業価値の信頼性を確保するため、リスク管理を経営の重要課題と位置づけ、以下の事項を実践する。
1. 経営上のさまざまなリスクを認識し、危機の発生を未然に防止するとともに、危機による被害と社会への影響の極小化を図るために合理的でかつ適切な事前対応を行う。
  2. リスクごとに管理方針を定め、組織的な体制による継続的な管理サイクルを維持する。
  3. 重大な事態が発生した場合は人々の安全を第一に、会社資産の保全と事業の速やかな回復を図り、企業の社会的責任を果たすべく最大限努力する。

### リスクマネジメント体制



\*CRO(Chief Risk Officer)リスク管理最高統括責任

### 地震リスク対策部会

スター精密(株)の所在地である静岡県は、南海トラフ地震が予測されている地域のため、「地震リスク対策部会」が地震リスクへの対応を進めています。本社の建物は免震構造となっており、その他の事業所は耐震診断に基づき、建物の補強を行うとともに各種設備の固定化を行っています。さらにBCP(事業継続計画)を策定および推進するなどソフト面での対応強化も行っています。また、大地震発生時の従業員の安全確認とBCPの確実な遂行を目的に、「安否確認システム」を導入し、緊急事態発生時の迅速な対応に備えています。

### 情報セキュリティリスク対策部会

情報漏えいや個人情報紛失といった報道が目につくようになり、情報セキュリティ管理の不備が大きな信用問題となっています。保有する情報およびシステムが正確かつ安全に運営されるよう、スター精密グループにおける情報資産の全般的セキュリティ管理方針を定めた「情報セキュリティ管理規程」を制定し、増え続けるネットワークリスクに対応すべくリスク管理委員会の下部組織である「情報セキュリティリスク対策部会」が全社システムのセキュリティ強化を図っています。

### 輸出管理リスク対策部会

スター精密グループでは、安全保障輸出管理体制を整備し、国際的な平和および安全の維持を目的として、規制(リスト規制、キャッチオール規制)されている貨物(武器、大量破壊兵器等の開発・製造に寄与する関連資機材、通常兵器関連の汎用品)やこれらに関する技術の輸出等を「安全保障輸出管理規程」に基づき行っています。また、全社レベルの基礎教育や社内ホームページなどを通じて関連情報を周知することで、従業員の理解を深めています。

## 株主・投資家との関わり

### ディスクロージャー方針

スター精密(株)では、東京証券取引所の定める適時開示規則に従い、適時・適正な情報の開示を行っています。また、適時開示規則に該当しない情報であっても、株主や投資家の皆さまにスター精密グループを理解していただくために有用と判断されるものについては、積極的に開示を行っています。

### IR 活動

スター精密(株)では、年2回のアナリスト向け決算説明会をはじめ、機関投資家との個別ミーティングなど積極的なIR活動を展開しています。また、タイムリーで正確な経営情報を開示するために「アニュアルレポート(英語)」「有価証券報告書」など、さまざまなツールを用意しています。特に公式ホームページによる開示を公平な情報開示のための重要な手段と認識しており、当該情報を速やかにホームページ上の「投資家情報」に掲載しています。

### 2023年の面談状況

- ・ 1 on 1 ミーティング 145回
- ・ 決算説明会 2回(参加者74人)

### 株主総会

株主総会招集通知の早期発送に取り組み、公式ホームページで発送前開示を行うほか、インターネットによる議決権行使への対応、機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームへの参加、招集通知の要約英訳版の掲載など、議決権を行使するにあたり十分に議案内容をご理解いただけるよう努めています。

### 株主還元

スター精密グループでは、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要な施策の一つとして位置づけており、自己株式の取得を含めた連結総還元性向50%以上を目標としています。